IPアドレス管理機構をイチから再考する: ICP-2 RIR認定要件の改定作業で未来を紡ぐ

JANOG55@京都

JPNIC 前村 昌紀・WIDE Project 白畑 真

シリーズもの第3作

- ●第1作: 地域インターネットレジストリは本当に堅牢なのか?
 - https://www.janog.gr.jp/meeting/janog52/rirrob/
 - ●まづーさんと
- ●第2作: The Internetの運営機構を堅牢にするために
 - https://www.janog.gr.jp/meeting/janog53/robust/
 - ●まづーさんと

RIRで何が起こっているか

● AFRINIC (2020~)

- ポリシー・契約違反を理由に会員資格を停止しようとした事業者から多数の訴訟に持ち込まれ、一部差し止め請求の受理によって理事会が意思決定できない機能不全状態。4年以上継続
- 2023年8月に管財人による復旧プロセスが始動、すぐ停滞、2024年10月再開
- APNIC (2022~2024?)
 - 上記事業者が2023年APNIC理事選挙に6名の候補者を立て、理事会多数派樹立 を目指し、選挙不正を含む激しい選挙戦を展開。
 - 結果的には現任グループが当選して体制維持したが、選挙不正に対処できない 脆弱な統治体制が明るみになった結果、
 - 2023年に歴史的な統治機構変更と会員投票による定款変更を実施
- RIPE NCC(2023~)
 - 基本定款の堅牢化を実施

ICP-2の改定作業に着手

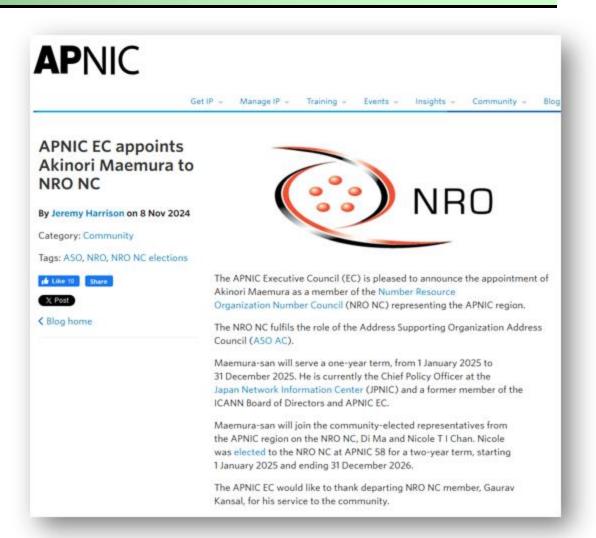
ICP-2: Internet Coordination Policy 2

- Criteria for Establishment of New Regional Internet Registries (新たな地域インターネットレジストリ設立の条件)
 - https://www.icann.org/resources/pages/new-rirs-criteria-2012-02-25-en
- 2001年に制定。LACNIC(2003)、AFRINIC(2005)設立の根拠となった。
- 域内ISPからの広い支持、統治機構、中立性、技術力など、 RIRとして認知される条件を示すもの。
- 問題:適性を欠く事態に陥ることを想定していない
- 対処:運営状況を監査し、不適格への対処を定義する

実はその作業に直接携わっています

https://blog.apnic.net/2024/11/08/apnic-ec-appoints-akinori-maemura-to-nro-nc/ https://www.nic.ad.jp/ja/topics/2024/20241108-01.html





タイムラインと情報集積ページ

タイムライン: https://aso.icann.org/wp-content/uploads/2024/05/ICP-2-Review-2024-240516.pdf

情報集積ページ: https://aso.icann.org/icp-2-review/

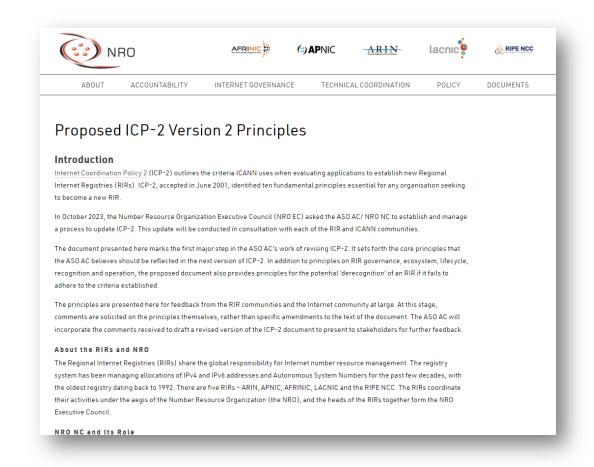
時期	準備活動の内容
2024/ 06, 07	原則文書の最終化と意見聴取
2024/ 08-11	RIR、ICANNミーティングでの 原則文書紹介とエンゲージメント
2024/12- 2025/01	改定最終案の検討と確定
2025/ 02-05	RIR、ICANNミーティングで 改定最終案の意見収集
2025/06	改定最終案の確定



2024/10/08 ICP-2第2版の原則案公開

原典:https://www.nro.net/policy/internet-coordination-policy-2/proposed-icp-2-version-2-principles/紹介記事:https://blog.nic.ad.jp/2024/10159/

● 12/8まで意見募集を実施





ICP-2第2版原則案(和訳)・項目一覧

https://blog.nic.ad.jp/2024/10159/

ガバナンス: 権限、改定、修正

RIRのエコシステム: 適用範囲、サービス地域

RIRのライフサイクル: 認定、運営、認定取り消し

認定: コミュニティの支持、コミュニティのコミットメント

運営: 独立性、非営利、コーポレートガバナンス、会員による統制、

コミュニティ主導、中立性、透明性、監査、サービス、継続性、

乗っ取り防止、エコシステムの安定性

認定取り消し: 是正措置、移行過程

ICP-2第2版原則案(和訳)・運営領域を再掲

https://blog.nic.ad.jp/2024/10159/

運営:

これらの要件が損なわれたらどうなるのか?を考えてみよう

独立性、非営利、コーポレートガバナンス、 会員による統制、コミュニティ主導、 中立性、透明性、監査、サービス、継続性、 乗っ取り防止、エコシステムの安定性

この後白畑さんが熱く語ります!

運営:

これらの要件が損なわれたらどうなるのか?を考えてみよう

独立性、非営利、コーポレートガバナンス、 会員による統制、コミュニティ主導、 中立性、透明性、監査、サービス、継続性、 乗っ取り防止、エコシステムの安定性

論点

- RIRやNIRといったインターネットレジストリはそもそもどうあるべきですか・何を提供するべきか?
 - 特に、RPKIの普及で、運用局面への影響は別次元で大きくなります
 - 思考実験として特定RIR抜きのインターネットや、トラストアンカーとして機能しないRPKIの世界 はどうなるか
- Inter-RIRでのIPv4アドレス移転制度のもたらす影響
- 持続可能なインターネットレジストリの運営はどうあるべきか。
- ドメイン名の管理体制とIPアドレス・AS番号の管理体制との共通点と相違点
- JANOGerはどうやってこの領域に貢献できるの?
 - どうやったらこの領域の活動を応援できるの?
 - (勝手に1.1.1.1とか振らない)
- 「原則案」は良さそう? 何か足りないことはありませんか?

参考資料

JANOG発表

- JANOG52: 地域インターネットレジストリは本当に堅牢なのか?
 https://www.janog.gr.jp/meeting/janog52/rirrob/
- JANOG53: The Internetの運営機構を堅牢にするために https://www.janog.gr.jp/meeting/janog53/robust/

• JPNICブログから

- 地域インターネットレジストリの統治機構に関する2023年のまとめと2024年の展望 https://blog.nic.ad.jp/2024/9469/(2023年の関連記事・発表へのリンク集)
- ICP-2 新RIR設立要件の改定作業:「原則案」に対する意見募集が始まりました。(和訳付き)
 https://blog.nic.ad.jp/2024/10159/

• 昔の経緯も役に立つかも

日本におけるインターネット資源管理の歴史~ドメイン名とIPアドレスを中心とした日本のインターネットの歩み~https://www.nic.ad.jp/timeline/20th/

ありがとうございました

JPNICブログ紹介記事: https://blog.nic.ad.jp/2024/10159/

NRO情報集積ページ: https://aso.icann.org/icp-2-review/

NRO原則案: https://www.nro.net/policy/internet-coordination-policy-2/proposed-icp-2-version-2-principles/

IPアドレス管理機構をイチから再考する: ICP-2 RIR認定要件の改定作業で未来を紡ぐ JANOG55@京都